

ステップ アップ

山口県下関市富任町6丁目18番18号
TEL: 083-258-0338
FAX: 083-259-8876
ホームページ: <http://www.mizunoki.jp>

目次

- 医療法人水の木会創立65周年記念誌の発行に寄せて / 水木 誠子 常務理事
- 下関精神科学術講演会 / 寺川 旭 男子回復期病棟 教育師長
- みずの木ちえぶくろ / 看護部
- 新入職員の紹介
- 下関市駅伝競走大会に参加しました
- 駐車場設置のお知らせ
- 行事報告 / 作業療法科
- つなげようスタッフのわ



医療法人水の木会創立65周年記念誌の発行に寄せて —水の木会のこれからに想いを馳せて—

常務理事 水木 誠子

令和元年12月、医療法人水の木会創立65周年記念誌を発行することができました。足かけ2年、戸惑いながらも皆様のご協力の下なんとか形にすることができ、編集委員一同ほっとしております。

前回の記念誌発行から20年以上経過し、その間に水の木会は大きく変わりました。その過程をまとめた記録として残し、次の人たちにつなげたいという想いから今回の発行の作業は始まりました。

職員を鼓舞して強力に推し進めていった過去の手法は今では不可能となり「働き方改革」により、職員にとって働きやすい環境作りの大切さが問われています。しかし、限られた人員と時間の中で、患者さんの状況は厳しさを増し、医療法の遵守、完璧な記録の作成、患者さんやご家族の方への丁寧な対応など医療機関に求められるハードルはどんどん高くなっていきます。ともすれば日々目の前の仕事をこなすのが精一杯ということにならないよう病院全体として考えていかなくてはなりません。

その上、水の木会には地域の精神科基幹病院としての使命も課されています。患者さんのために良質な医療を提供することは言うまでもなく、地域に開かれた病院として日頃の活動や新しい取り組みなどを様々な機会に発信することも必要ではないでしょうか。印象に残るイベントや学会発表、講演活動なども有効な手段だと思います。

日々の仕事に追われる上に、創造的な仕事にも取り組まなくてはならないということは携わる人たちの負担も増すことになり難しいことですが、これからはすべての部署が協力して前向きな新しい発想や有効な情報、手段を取り入れて是非挑戦していかなくてはならない課題と思っています。一人ひとりが新しい水の木会を自分たちで作っていく、成長させていくという自覚を持つとともに、時には厳しく検証することも必要だと考えています。

今回の記念誌発行が、今の水の木会の在り方と今後の方向性を考える足掛かりにもなればと願っています。これからも関係機関の皆様、地域の皆様には引き続きご支援、ご鞭撻下さいますようお願い申し上げます。



基本理念 全人的な医療の実践

基本方針

1. 癒しの芸術（生物学的—心理学的—社会的アプローチ）を大切にします。
2. 地域社会に開かれた精神医療と福祉サービスを提供します。
3. 患者さんの社会復帰と社会参加をご家族とともに援助します。
4. 職員の資質向上に取り組み、患者さん本位の医療を常時提供します。



下関精神科講演会

日時： 令和元年 **12月17日(火)** **18:30**～20:00

会場： **下関病院附属地域診療クリニック** 3階研修室

住所：山口県下関市有馬町4丁目2番24号
Tel. 083-262-0832

座長

下関病院 理事長・院長 水木 寛 先生

講演1(18:30～19:00)

演者

『急性期におけるレキサルティの有用性
～当院への200 例を超える使用例からの考察～』

草津病院 精神科部長 藤田 康孝 先生

講演2(19:00～20:00)

演者

『抗精神病薬の身体副作用
On-Target and Off-Target
Adverse Events of Antipsychotics』

三光舎 社長 長嶺 敬彦 先生

*生涯教育認定単位 C668 精神科領域の救急 0.5単位 C670 気分不良 1単位

当日に申請し、合格された方へ、随時発表。ご発表の場を賜います。ただし、当講演は他と人数を兼ね、本会
員以外の方の参加は、原則としてお断りいたします。但し、他講演と重複する場合は重複した人数で参加していただくことは可能です。但し、個人発表は、当日の個人発表発表券を提出し、発表の場を賜います。発表の場を賜います。

〒754-0021 山口県下関市有馬町4丁目2番24号 下関病院 研修室 氏名 氏名 氏名 TEL083-273-1426

主催： 大塚製薬株式会社 後援： 下関市医師会

みずのき



ちえぶくろ

今回は、看護部から

どんな木になるかな？

うがいの
ポ

看護部 小川 高宏

新入職員の紹介

塩崎 幸子 (男子リハビリ病棟／看護師)

座右の銘は「一期一会」
仕事を大切に、歳に負けず一生懸命頑張りたいと思います。

小川 忍 (女子リハビリ病棟／看護補助者)

今迄とは異なる職種で戸惑ってばかりですが、
早く覚えて少しでも一人で出来るように頑張ります。

西村 萌衣 (事務／事務員)

患者様やご家族にわかりやすく、丁寧な対応を心がけます。

平田 玲子 (地域診療クリニック・デイケア／看護師)

デイケアの利用者と信頼関係を築き、その人に合った看護をしていきたいです。

岡田 保 (山茶花／介護福祉士)

新しい職場の仕事を着実に身につけ、早く入居者様に信頼して頂けるよう努めたいと思います。

河田 淳子 (男子リハビリ病棟／看護補助者)

男子リハビリ病棟所属になりました。
楽しく働けるように頑張ります。
宜しくお願いします。

本村 優季 (事務／事務員)

安心してご来院頂けるよう、丁寧な対応を心がけます。

河村 万喜 (地域診療クリニック・外来／看護師)

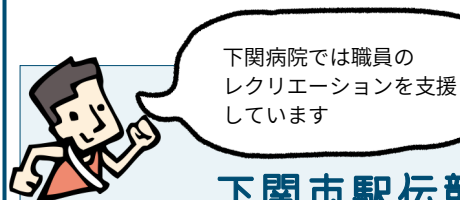
患者様の治療のお手伝いができるように毎日の学びを大切にし、吸収していける様に努めます。

安倍 裕子 (豊松苑／看護師)

利用者さんに元気と笑顔を届けれるよう頑張ります。

西山 史 (山茶花／生活相談員兼事務)

まだまだ不慣れですが、皆様に信頼される職員を目指して頑張ります。



下関市駅伝競走大会に参加しました

令和2年2月2日(日)下関北運動公園を発着点とする下関市駅伝競走大会に下関病院から2チーム参加し、懸命にタスキをつなぎました。

1部(下関市内所在の企業で強豪ぞろい)に出場した、**りぶらんチーム**は23チーム中15位、2部に出場した若手中心の**コメディカルチーム**は77チーム中53位と健闘しました。

両チームとも去年よりタイムを縮め、順位もあがっています。来年は更なる上位入賞を目指し、合同練習するとか・・・？

選手たちの仕事とは別の勇姿が見れて、応援部隊も楽しませてもらいました。



駐車場設置のお知らせ

昨年、12月末に下関病院職員駐車場を設置しました。
工事期間中、近隣の皆様にはご迷惑やご不便をお掛けいたしましたこと深くお詫び申し上げます。



行事報告

■クリスマス会

12月21日にクリスマス会を開催しました。今回は、ららカフェでもお世話になりました

トウジュールアンサンブルKUMANO さん、そして毎年恒例となっている託児所子どもたちを招いて、素敵な合唱や演奏、ダンスを披露して頂きました。生の合唱を間近で聴くと、あまりの美しさに鳥肌が立つほどでした。

また、可愛い子どもたちの演技やダンスには、多くの方が癒されたのではないかと思います。今後も様々な行事を企画・開催していきたいと思いますので、皆さま楽しみになさってください。

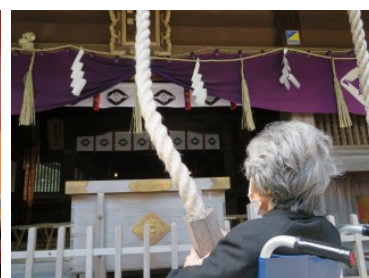
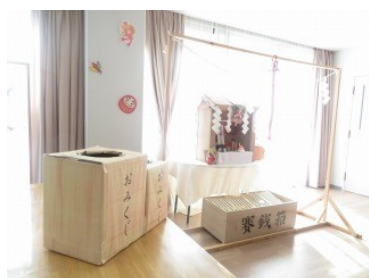
(作業療法士 岩崎 僚太)



■初詣

令和2年が始まり、各病棟では院外活動で赤間神宮や福德稲荷、中山神社へ初詣に行ってきました。また、全患者様対象に各病棟デイルーム等に神社を設置し、院内で初詣を行いました。各病棟で開催し、今年はたくさんの患者様に参加して頂きました。おみくじや正月のクイズ、最後におしるこを振る舞いました。外に出ることが難しい方にも喜んで頂けたようです。今後も皆さんに楽しんで頂けるような企画を行っていきます。

(作業療法士 西山 英里)



つなげよう！スタッフのわ

連載

第31回 スタッフでつなげる、趣味のはなし。

今回は心理技術科主任 **増田 有亮** さんです。

好きなこと・ものはいろいろありますが、その中の一つは食べること。一時期は調味料に凝っていて、特にゆず胡椒をよく使っていました。ちなみに赤よりも緑のものが、チューブではなく瓶入りのものが良いです。

豚汁に生姜と一緒に入れると温まりますし、お雑煮（すまし仕立て）のもちにつけるのも好きです。あるもつ鍋屋さんは、ゆず胡椒を入れた揚げ豆腐を鍋に入れていてこれも美味。

今の生活上、辛い料理などは控えざるを得ませんが、状況が許せばまた調味料をあこれ試してみたいと思う今日のこの頃です。



次回は 精神保健福祉科 **西岡 理沙子** さんです。

編集後記

2月中旬となりだんだんと暖かくなってきました。気象庁によると今年は暖冬のため花粉の飛散時期が早まるそうです。花粉症でお悩みの方は、できるだけ体内に花粉を取り込むことのないように注意していきましょう。

(広報委員 中本 大介)

